

3月11日。

恒十絲が羅生門を「甦らせる」理由。



# 伴狂のあとで “After The Feigned Atomic Party”

## 作・演出：恒十絲

3月11日。恒十絲が羅生門を「甦らせる」理由。

出演 朱尾尚生 近藤康弘 岩倉金太郎 芹澤あい 大勝かおり 北島莉恵 長谷川哲朗 内野修平 若松真夢 小山内薫

### 恒十絲(コウトウシ)プロフィール

詩人・演出家・劇作家。1970年生まれ。  
川村毅に師事、第三エロチカを経て、2002年劇団Purkinje Phenomenon(ブルキニエ・フェノメノン)を設立。「空々しい爪の叙情的嗜好」「XとRの動機」「耽溺」を発表。05年に現IDIOT SAVANT theater companyに集団名を改称、現在までに「馴れあう観客」「黒縁のアテ」「KINK」「拵る人ほどに」「彼方、蓮台野にて-U-BA-SUTE-」全作品の作・演出を手がける。恒十絲の紡ぐ硬質で抒情的な詩・テキストを基軸に、演舞、映像、音楽、美術、そして場所とを融合させ、パフォーマンスアート・演劇などカテゴリーに嵌められない固有の作品空間を構築してきた。07年タイニイアリスから招聘を受け、アリスフェスティバルの大トリとして第2作を発表、好評を博し、08年よりTPAMに2作品を出品。またスポーツ医学に則り日本人の体躯にあった独自の身体理論を提唱し、05年よりワークショップを実施している。

### 小山内 薫(オサナイ カオル)プロフィール



津軽三味線奏者。1979年生まれ。  
12歳の時、師匠である多田あつしの生演奏を間近で聴き、繊細な音色、力強い響きに圧倒され弟子入り。今どきな風貌とは裏腹に、津軽三味線に対するこだわりには職人的な一途さがある。三味線音楽の可能性を追求し、ロックバンドとの競演等、活動の幅を広げる若手のホープ。昨今の三味線のコラボ、セッションにありがちな安易さが感じられないのは、独自のスタイルを確立している証でもある。2005年には「吉田兄弟」プロデュースの津軽三味線ユニット『疾風(はやて)』として活動を開始し、07年7月にアルバム『impressions』(疾風)を発表。06年の全国大会に出場した時の模様は『NHKにんげんドキュメント』でとり上げられ、またロシア・ブラジル・ウルグアイ・グアムなど海外での公演や、全国大会での多数の受賞歴を持つ。

ドラマトウルク：豊永純子 / 舞台美術：池原哲男(池原一級建築士事務所) / 舞台監督：小林英雄 / 照明：赤田智宏(日高舞台照明) / 音響効果：寛良太 行村剛 / 衣装：虎井想市 / 映像：大野悠生 / 振付：サミュエル・ボンヌ / 演出助手：原田直樹 フレデリックW. / 宣伝美術：近藤知佳 / 制作：高崎都 / 制作補：湯本綾子 砂孟賀絵 / 協力：亀野哲也(貞昌院) 木村文洋 佐藤徹 大杉謙治(ならしのすずめの会・主宰) 深田信幸 及川勝 小倉恭介(一握の土・理事) 新井孝一 (有)TKS 伊藤デザイン事務所 演劇集団イヌッコロ 国際舞台芸術交流センター (以上敬称略)  
主催：IDIOT SAVANT theater company

2012年2月15日(水)-19日(日)

	2/15 水	16 木	17 金	18 土	19 日
13:00					◆
14:00			◆	◆	
17:00					◆
19:00	◆	◆	◆	◆	

日時指定・全席自由<開場は開演30分前、受付開始は開演1時間前>  
前売・当日--3500円/学生--3000円(学生証提示)  
TPAM割--2500円(パス提示)/  
リピーター割--2000円(前回チケット提示)



チケット予約・問合せ  
IDIOT SAVANT theater company  
イディオ・サヴァン シアターカンパニー  
[tel] 080-6587-8803 [fax] 042-208-3077  
[e-mail] idiot.savant@nifty.com  
[web] http://homepage3.nifty.com/idiotsavant/  
[当日問合せ] 080-6587-8803(イディオ・サヴァン制作部)

[TPAMiY showcase]

IDIOT SAVANT theater company × Kaoru OSANAI, TSUGARU-SHAMISEN  
[After The Feigned Atomic Party]

Date : February 15th(Wed) -16th(Thu) 19:00,  
17th(Fri)-18th(Sat) 14:00/19:00,  
19th(Sun) 13:00/17:00  
Post-performance receptions to be held on.

Venue : TEI-SHO-IN TEMPLE  
(5-1-3, Kami-nagaya, Konan-ku, Yokohama)  
\*5-min. walk from Kami-nagaya Sta.  
on Yokohama City Subway "Blue line".  
From Yokohama Sta.: Approx. 25 min. by train + walk.

Running time : 90 min.

Entry : Advance/At door 3,500JPY / Student 3,000JPY /  
With TPAM Pass 2500JPY / Repeat guest 2000JPY

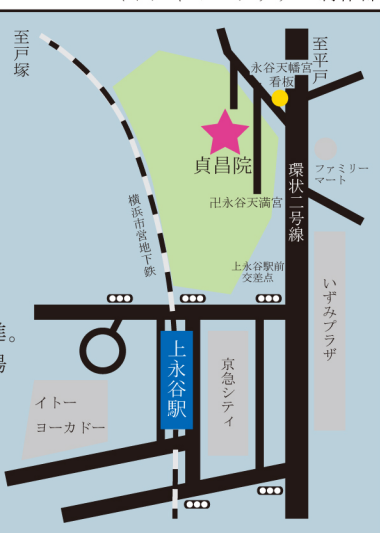
E-mail : idiot.savant@nifty.com  
Tel : 080-6587-8803  
Web site : http://homepage3.nifty.com/idiotsavant/  
Contact : Mr. KOH-TOH-SHI (Artistic Director)  
Ms. Miyako TAKASAKI (Production Manager)

ていしょういん  
貞昌院

横浜市港南区上永谷5-1-3  
http://teishoin.net  
※i-mode対応

横浜市営地下鉄ブルーライン  
上永谷駅から徒歩5分

「永谷天幡宮」看板を左へ直進。  
2つ目の道を左折した先に会場  
となる貞昌院がございます。  
※手前の永谷天満宮へ続く道と  
お間違えないようお気をつけ  
下さい。



The IDIOT SAVANT theater company was founded in 2005 and it has developed an alternative style of performance that weaves filmed images, contemporary music and the lyrical texts composed by Koh-Toh-Shi, the founder, a writer-director, and a poet. Pursuing its own theory of body expression, company's unique style,

"Impassioned tableau theater - expressing less to enhance audience's imagination" has evolved. The company still advances to create and convey the unique theatrical space.

This time, the IDIOT SAVANT theater company collaborates with "Tsugaru-shamisen", a three-stringed instrument, along with motion pictures of Kyoto.

